



2026年7月8日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 i s p a c e
代 表 者 名 代 表 取 締 役 C E O 袴 田 武 史
(コード番号：9348 東証グロース市場)
問 合 せ 先 取 締 役 C F O 兼 事 業 統 括 野 崎 順 平
エ グ ゼ ク テ ィ ブ
(TEL. 03-6277-6451)

SpaceX「スターシップ」のペイロード搭載枠を活用した 月輸送サービスの提供開始に関するお知らせ

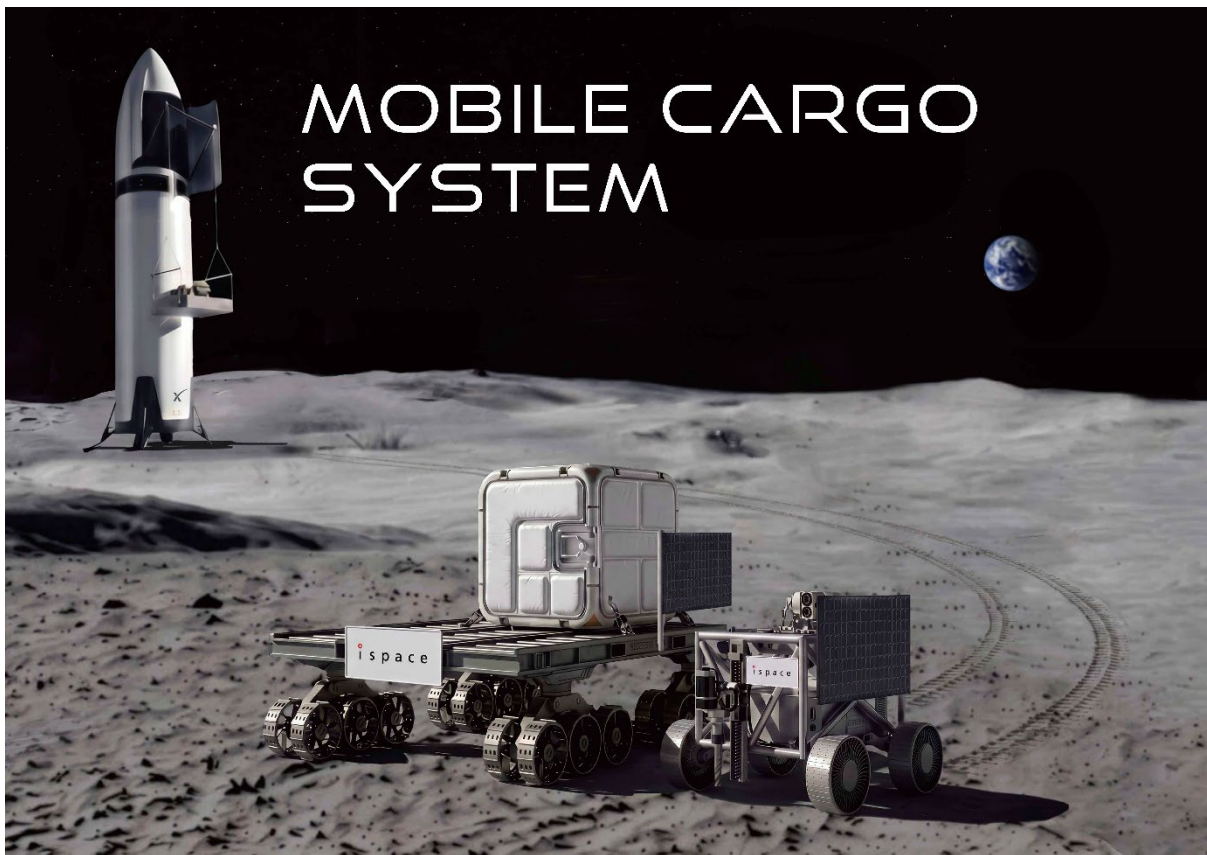
当社は、本日付で取締役会にて、自社ランダー「ULTRA」を活用した月輸送サービスに加え、新たなサービスとして、SpaceXによるスターシップのペイロード（荷物）スペースを活用した、月輸送サービスの提供を開始することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

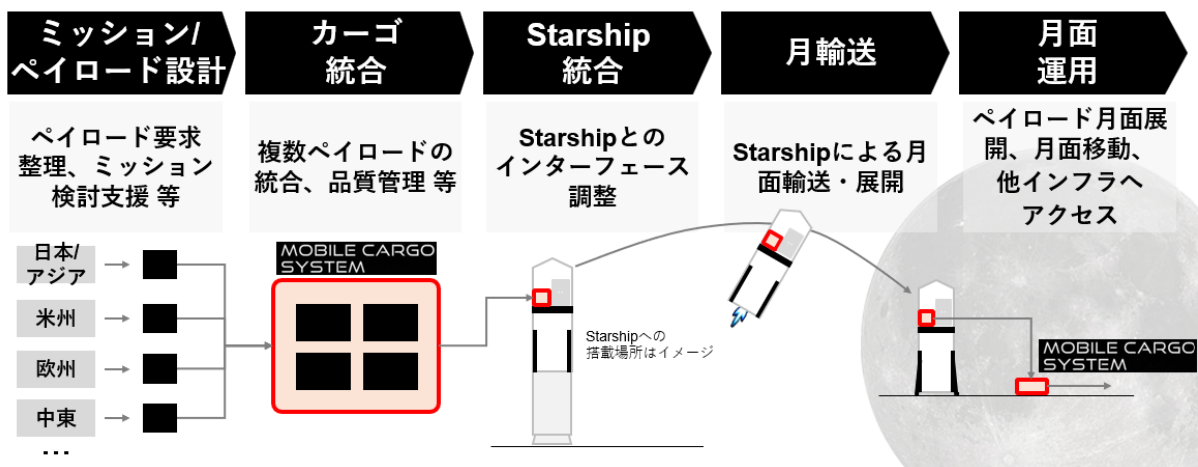
1. 本件背景と目的

月面へ大容量ペイロードを輸送できる次世代大型ロケットの登場は、電力、通信、建設、データ、モビリティなどの月面インフラの整備を大きく加速させることが期待されています。こうした基盤インフラが月面に構築されることで、新たなインフラ事業への参入障壁が低下し、技術実証や探査、さらには商業利用を目的とした比較的小型のペイロード輸送需要が急速に拡大することが見込まれます。

今般、当社はSpaceXと契約の上、最速2030年の月面着陸を目指すスターシップのペイロード・スペースの内500kgを確保し、本スペースを500kg未満の比較的小型なペイロードの月面輸送ニーズを持つ顧客に向けてグローバルに販売開始することを決定いたしました。販売に当たっては、各顧客のペイロード要求の整理や月面輸送に必要な品質管理を実施の上、当社が開発する専用の「モバイル・カーゴ・システム」内へ複数ペイロードを統合した上で、同システムを通じてスターシップとのインターフェース調整等のサービスを提供いたします。また、月面に着陸後は、ペイロードの月面展開や、月面での移動、および他インフラへのアクセス等をスムーズに実現するための運用支援までをモバイル・カーゴ・システムを通じて提供することを目指しています。これにより当社は単なるペイロードの「月への輸送」に留まらず、地球から月面をエンド・ツー・エンドで繋ぎ、顧客ペイロードの「統合・輸送・運用」までを包括的なサービスとして提供する「月アクセス・インテグレーター」として事業形態を進化させてまいります。



SpaceX 社が開発するスターシップに搭載される、ispace のモバイル・カーゴ・システム (イメージ)



ispace が「月アクセス・インテグレーター」として提供するエンド・ツー・エンドのサービス

ispace は、日本の宇宙スタートアップ企業としては初となる SpaceX との Falcon9 ロケットの打上契約を 2018 年に締結して以来、これまでに合計 3 機の打上げ契約を締結しています。2022 年および 2025 年には民間月面探査プログラム「HAKUTO-R」として実施した 2 度のミッションにおいて、それぞれ Falcon9 ロケットでランダーを打ち上げました。また、ispace は日本・米国・欧州の各重点拠点に加え、直近ではサウジアラビア王国における拠点を設立し、グローバルな顧客獲得チームを大陸横断的に組成するなど、グローバル企業ならではの当社固有の強みを有しております。この様な背景の下、今回の取り組みは、500kg 未満のペイロード・ニーズを持つ顧客が、ispace および SpaceX と連携することで、月面にアクセスすることが可能となる機会を提供するものです。

当社は現在、自社で開発する ULTRA ランダーを使用した月面着陸ミッションを、2028 年・2029

年・2030年にそれぞれ3回計画し、準備を進めています。今般の発表により、自社が開発するULTRAランダーの活用に留まらず、新たにSpaceXが開発するスターシップに搭載される当社のモバイル・カーゴ・システムを活用した月面輸送サービスの提供を当社の事業ポートフォリオに加えることで、世界中で増加することが期待される月面ペイロードのニーズを幅広く捉えることが可能となります。

スターシップと当社のモバイル・カーゴ・システムを利用した輸送は、顧客にとって大容量で比較的low価格なメリットを追求しやすい一方、ULTRAランダーでの輸送は、より細やかな顧客ニーズ（タイミング・場所・環境・属性等）に即した高付加価値なカスタマイズ・サービスを提供可能となります。当社はこれらを組み合わせつつ、顧客ごとに最適な選択肢をご提供することで、月面ペイロードの潜在需要を喚起し、月インフラ市場の加速度的な増大につなげることを目指します。

2. 契約締結先の概要

(1) 名称	Space Exploration Technologies Corp.	
(2) 所在地	1 Rocket Road, Starbase, Texas 78521, U.S.A.	
(3) 代表者の役職・氏名	Elon Musk, Chief Executive Officer, Chief Technical Officer and Chairman of the Board	
(4) 事業内容	ロケット・宇宙船の設計、製造、打上げ、運用、Starlink等の通信インフラ、AI関連インフラ等	
(5) 設立年	2002年	
(6) 上場会社と当該者との関係	資本関係	該当事項はありません
	人的関係	該当事項はありません
	取引関係	当社グループは、当社の月面探査プログラムであるHAKUTO-RにおけるMission 1およびMission 2において、SpaceXのFalcon 9による打上げを実施しております
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません

3. 本契約の概要

契約締結日（決議日）	2026年7月8日
契約総額	50百万米ドル（約81億円）※

※2026年6月末時点のTTMレートを使用し円換算

4. 今後の見通し

本件による2027年3月期通期連結業績予想に与える影響は軽微ではありますが、今後、業績に重大な影響を与えることが明らかになった場合には、速やかに開示いたします。

以上